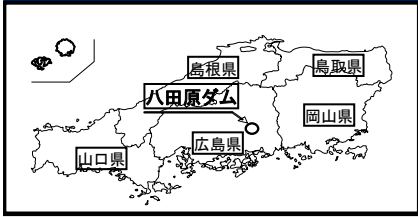


八田原ダムにおける洪水調節による治水効果《芦田川(広島県)》 【速報】



平成21年7月21日に強い降雨となり、流域平均総雨量は、八田原ダム流域で約90mmを記録した。この洪水において、八田原ダムでは、約175m³/sの洪水ピーク量を低減させ、目崎地点で約65cmの水位を低下させた。
この操作により八田原ダムは貯水量が回復し、前日までの渇水状況が解消されました。

